

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.90

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「ライフ・ライン」のために、祈り、献げ、PRしよう！

中山ホーリネス教会牧師 河野 正之

「また群衆が飼う者のない羊のように弱り果てて、倒れているのをごらんになって、彼らを深くあわれまれた」。(マタイ福音書9:36)

上記のみ言葉は、先日の聖書通読箇所として読んだものである。主イエスの許には、いつものように多くの人々が集まってきた。その時、主が人々に対して抱かれた思いが記されている。私たちは多くの人々が特別集会などに集まって下さると、それだけでうれしくなり、それらの人がどのような状況にあり、何を求めているのかを見逃してしまいやすい。主は人の多さには目を留めず、彼らの飢え渴いた心と魂に目を留められたのである。そして、何とかしてその必要に答えようとされたのである。

私たちはどれだけ人々の真の必要に目覚めているだろうか。今、私たちが暮らしている日本は、多くの問題を抱えてはいるが、世界の中では豊かで平和な状況にあり、外面的にはみな幸せに暮らしているように見える。しかし多くの人々はその心の奥深く、人には言えない悩みを持ち、何処へ行けば解決が与えられるかも分からず、苦しみ悩んでいるのが真相である。

そのような中で、教会やクリスチャンたちによる宣教活動は、なかなかそれを必要とする人々には届いていない。それに比べてTVによる働きは、容易に人々の心に届きやすい。今年は、「ライフ・ライン」が放映二十周年の記念の年で、全国各地で記念ラリーが企画されており、西船橋地区でも、長老教会・栄光教会・ホーリネス教会の三教会が中心になって、11月15日(日)午後、ホーリネス教会を会場に記念ラリーを行うことになっている。

しかし私たちにとって最も大事なことは、「ライフ・ライン」を放映し続けることである。そのためには、私たち一人ひとりが深い自覚を持って祈り、献げ、PRすることが大切である。ひとりが無理をすると長続きしないが、多くの人が分に応じた働きをすれば、必ず良い実が豊かに結ばれるに違いない。主のための働きには、主も共にいて働いて下さるからである(マルコ福音書16:20)。

お茶の間に福音！

毎週土曜朝7時は、千葉テレビ「ライフ・ライン」でお楽しみ下さい。